



三滝だより

NO. 254

2021年7月15日発行

夏のスターウォッチングを楽しもう！

夏の夜は、夕すずみがてら星空をながめてみませんか？この時期

は、日ぐれがおそいため午後8時ころになると星空が楽しめます。

まずは、頭の上の空を見あげて、明るい星をさがしてみましょ

う。頭の上から東の空にかけて**3つの明るい星**（1等星）が見られま

す。その中で一番明るい星☆が、**こと**

座のベガです。**たなばた**（七夕）の織

姫星として有名です。その東にかが

やいている明るい星☆は、**はくちょう座**

の**デネブ**です。そして、南にかがや

いている3つ目の星☆は、**わし座のアル**

タイルです。このアルタイルは七夕

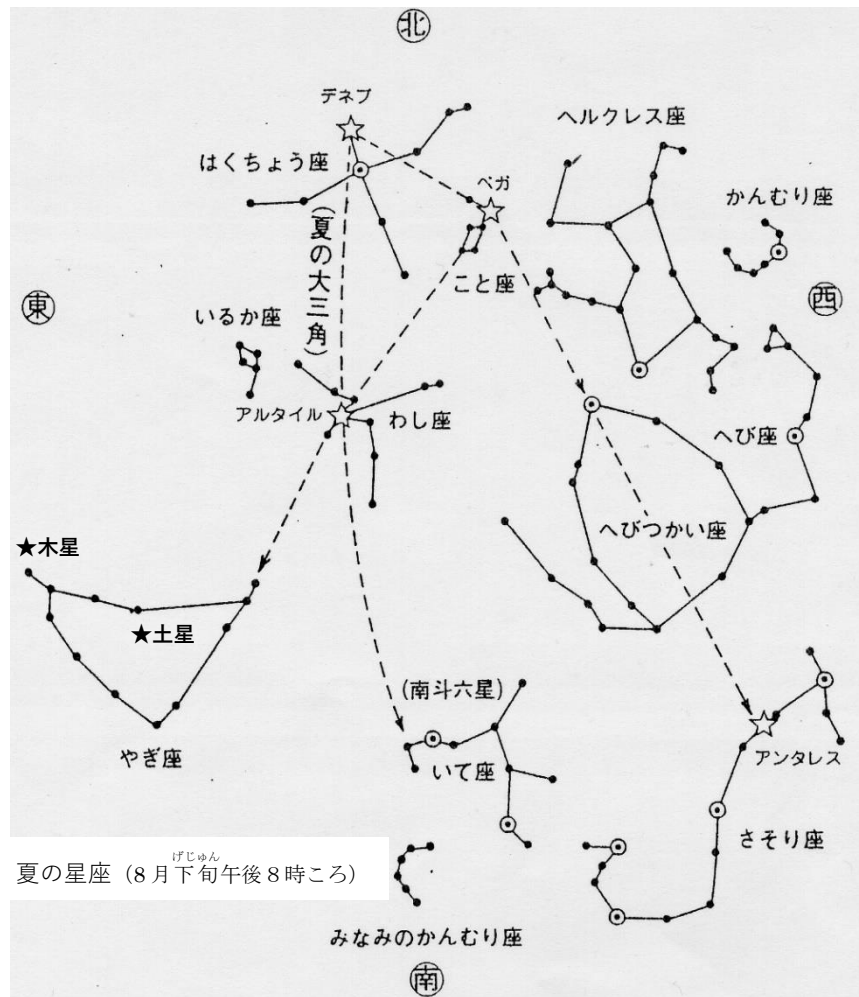
の**彦星**ですね。

こと座の**ベガ**、はくちょう座の**デネブ**、そしてわし座の**アルタイル**

を結んでできる大きな三角形を**夏の**大三角****といいます。



はくちょう座からわし座、そしていて座には、**月あかり**や**町あかり**がなければ**天の川**のかがやきが見られるはず。そして、さらに南の方には、**さそり座のアンタレス**という明るい赤い星☆がかがやいています。



夏の星座（8月下旬午後8時ころ）

みなみのかんむり座

⑤ ミタッキー
この施設のマスコット
キャラクター。
実は野鳥のめじろ。



ミタッキーとふみっきーの星にまつわる話



⑥ ふみっきー
カープが大好きな
この施設の職員さん。



「ミタッキー デネブって知ってる？」



「デネブ〜？ カープの新しい外国人選手？？」



「デネブは星の名前なんだ。はくちょう座の星なんだよ。」



「はくちょう座って？ 星座のこと？」



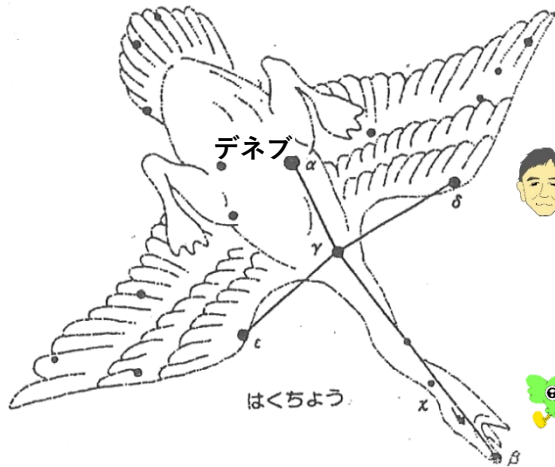
「夜くらくなると、空にはたくさんの星が見えるね。星はいくつかのまとまりに分けられていて、そのまとまりを星座って言うんだ。」



「ふ〜ん」



「星座は、まとまっている星たちを線で結んだときにできる形を動物や道具などに見立てて名前がつけられているんだよ。」



「空にはくちょうが飛んでるの??？」



「はくちょうが羽をいっぱいひろげ、天の川の流れにそって飛んでいるすがたなんだよ。」



「へえー そうなんだ」



「デネブは、明るい星で、夏の夜8時ころ、頭のま上から東の空あたりに白っぽい色で光ってるよ。」



「ミタッキー これはさそり座なんだよ」



「さそりって何だっけ？」



「絵のような大きなはさみを

もっていて、毒ももっているんだ」



「さされたら大変だ！」



「さそりの真ん中あたりにある

明るい星をアンタレスっていうんだ。

赤っぽい色をしてるよ」



「カープの赤みたいな色だね」



「星の明るさや色は、星によってちがうんだ。星は、明るい順に、1等星、2等星、3等星…とよばれているよ。デネブとアンタレスは1等星だ。デネブは白っぽい色、アンタレスは赤っぽい色をしてるけど、黄色っぽい色や青っぽい色の星もあるんだ。」



「いろんな星があるんだねえ。ぼくみたいな緑っぽい星はないのかなあ〜。ふみっきー 星はどうやって見つけるの？」



「星の見つけかたについては、1月号でお話するね。バイバイ」

